

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 29 年 3 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果				
原水調整設備	調整槽 調整槽ポンプ	浮遊物除去	6 月	○	高度処理設備	洗浄工程確認	月	○			
		本体付着物除去	年	○		砂ろ過塔	空洗タイマー設定値(分)	月	○		
		潤滑油交換	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
		外観	年	○			空気弁動作確認	月	○		
		プロペラ確認	年	-			No.1 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		逆洗タイマー設定値(分)		月	○		
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月		○	No.2 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
			フロースイッチ動作	年		-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			本体付着物除去	月		○		空気弁動作確認	月	○	
		No.2原水ポンプ	潤滑油交換	年		-	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			外観	年		-		潤滑油交換	年	-	
			プロペラ確認	年		-		外観	年	-	
	揚水計量槽	No.1原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	プロペラ確認		年	-		
			潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
			外観	年	-	消毒槽		浮遊物除去	6 月	-	
	プロペラ確認	年	-	浮遊物除去	6 月		-				
	生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	放流槽	フリクトスイッチ動作確認	6 月	-	
				プロペラ確認	年	-		No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
		第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○			潤滑油交換	年	-
				浮遊物の除去	月	○			外観	年	-
第一汚泥ピット		返送汚泥余剰汚泥ポンプ	本体付着物除去	年	-	プロペラ確認			年	-	
			潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
			外観	年	-	No.2処理水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-	
			プロペラ確認	年	-			潤滑油交換	年	-	
硝化槽		1槽	散気状態	月	○	外観		年	-		
			2槽	散気状態	月	○		プロペラ確認	年	-	
			3槽	散気状態	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			4槽	散気状態	月	○		1-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
			5槽	散気状態	月	○	潤滑油交換		年	-	
			6槽	散気状態	月	○	外観		年	-	
脱窒素槽		1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	プロペラ確認	年		-		
			オイル交換(業者)	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			2槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
3槽		オイル交換(業者)	年	-	潤滑油交換	年		-			
再曝気槽		循環ポンプ	散気状態	月	○	外観	年	-			
			本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年	-			
	潤滑油交換		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
	外観		年	-	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
	プロペラ確認		年	-		潤滑油交換	年	-			
	第二PH調整槽		攪拌機	回転部スケール除去	年	-	外観	年	-		
プロペラ確認		年		-	プロペラ確認	年	-				
凝集沈殿	脱気槽	攪拌機	散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			電磁弁動作確認	月	○	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		潤滑油交換	年	-		
			プロペラ確認	年	-	外観	年	-			
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	プロペラ確認	年	-			
			プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	第二沈殿槽	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-		
	高度処理設備	中和槽	攪拌機	トラフの損傷、越流状況	月	○	外観	年	-		
				浮遊物の除去	月	○	プロペラ確認	年	-		
ろ過原水槽		ろ過原水ポンプ	掻寄機	6 月	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			回転部スケール除去	年	-	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-		
			浮遊物除去	6 月	○	外観	年	-			
			フリクトレベルスイッチ動作	6 月	○	プロペラ確認	年	-			
			本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
潤滑油交換	年	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
外観	年	-		潤滑油交換	年	-					
プロペラ確認	年	-	外観	年	-						
キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	プロペラ確認	年	-						

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

調整槽ポンプの潤滑油交換等の点検は2月に未実施だった為行っております。  
 3/24 空洗ブロワ交換工事実施

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29 年 3 月

薬品注入設備					空気源設備					
設備名	点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—		ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—		吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—		運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—		運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	—		潤滑油交換	6	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○		吸引ろ過器詰め物交換	年	—	
			タンク内部確認	年	—		タンクの清掃点検	年	—	
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	年	—	
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6			—	外観	年	—
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	6			—	プロペラ確認	年	—
No.2 苛性ソーダ		潤滑油交換	6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
No.3 苛性ソーダ		潤滑油交換	6	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	—	
No.4 苛性ソーダ		潤滑油交換	6	—			本体付着物除去	6	—	
塩化第二鉄		潤滑油交換	6	—			潤滑油交換	年	—	
硫酸		潤滑油交換	6	—			外観	年	—	
薬品注入量		凝集助剤	潤滑油交換	6	—	プロペラ確認	年	—		
	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	—			
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—			
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
ブロウ設備	No.1 曝気ブロウ	温度	3				○	本体付着物除去	6	—
		安全弁動作	3				○	潤滑油交換	年	—
		各接合部締付	3				○	外観	年	—
		Vベルト張り状態	3		○	プロペラ確認	年	—		
		ベアリンググリス交換	6		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		ギヤオイル交換	6		○	雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—
		Vベルト交換	年		—			本体付着物除去	6	—
		圧力計交換	年		—			潤滑油交換	年	—
	吸込フィルタ清掃	年	—		外観			年	—	
	No.2 曝気ブロウ	温度	3		○	プロペラ確認	年	—		
		安全弁動作	3		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		各接合部締付	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
Vベルト張り状態		3	○	本体付着物除去			6	—		
ベアリンググリス交換	6	○	潤滑油交換	年			—			
ギヤオイル交換	6	○	外観	年			—			
No.3 曝気ブロウ	Vベルト交換	年	—	プロペラ確認	年	—				
	圧力計交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—				
	吸込フィルタ清掃	年	—	フレッシュャー	槽内点検	月	○			
	温度	3	—		警報の有無	月	○			
	安全弁動作	3	—		清掃	年	—			
	各接合部締付	3	—		PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05	
	Vベルト張り状態	3	—	KCL確認、補充			月	○		
	ベアリンググリス交換	6	—	硝化槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25		
ギヤオイル交換	6	—	KCL確認、補充			月	○			
Vベルト交換	年	—	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)		月	6.45-6.55			
圧力計交換	年	—		KCL確認、補充		月	○			
吸込フィルタ清掃	年	—	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)		月	6.35-6.45			
安全弁動作	3	○		KCL確認、補充		月	○			
原水槽攪拌ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	ギヤオイル交換	3	○		KCL確認、補充	月	○			
	ベアリンググリス交換	6	○	空洗ブロウ	安全弁動作	3	—			
	Vベルト交換	年	—		Vベルト張り状態	3	—			
フィルタエレメント交換	年	—	ベアリンググリス交換		年	—				
安全弁動作	3	—	ギヤオイル交換		年	—				
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	Vベルト交換	年	—				
	ギヤオイル交換	3	○	フィルタエレメント交換	年	—				
	ベアリンググリス交換	6	○	備考						
	Vベルト交換	年	—							
フィルタエレメント交換	年	—								
安全弁動作	3	—								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

### 電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 29 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	2.70	3.12	3.15	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50<	50<	50<	○
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.21	3.40	3.32	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	30	30	30	○
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

### 電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 29 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考